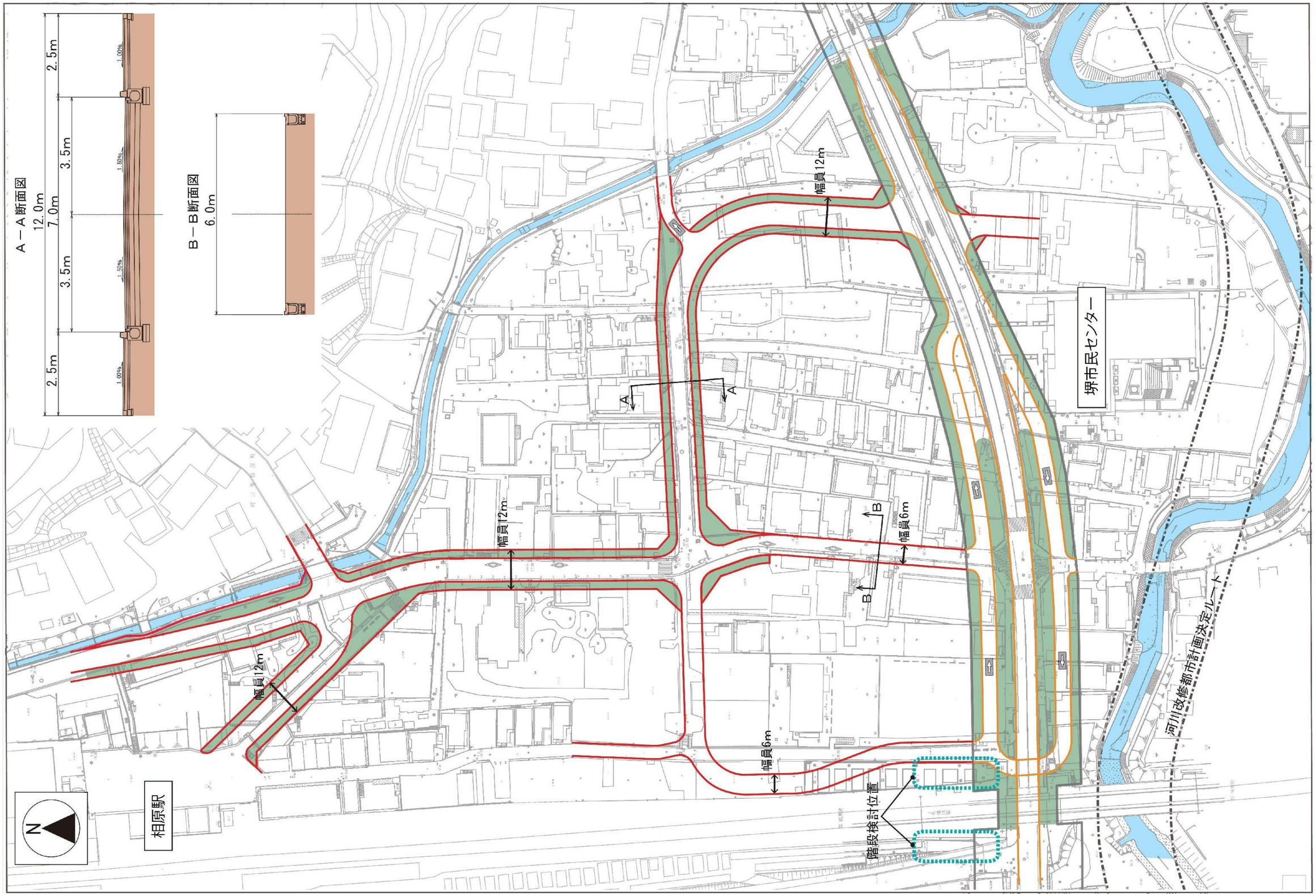
相原駅東口のまちづくり　～　アクセス路の決定　～



相原駅東口のまちづくり　～　相原駅東口まちづくり検討会　取りまとめ　～

地区の課題

駅前ゾーン

・市民の日常生活を支える店舗が少ない。
・駅前広場が整備されていない。
・駅前として地区の拠点としての役割を果たせていない。
・都市基盤が整備されていないことから、土地の有効活用が図れていない。

駅南ゾーン

・道路幅員が狭く、歩道が整備されていない。
・都市基盤が整備されていないことから、土地の有効活用が図れていない。
・町田街道立体交差化により、駅南ゾーンと公共施設ゾーンが分断される

公共施設ゾーン

・町田街道立地化により、相原駅西口、大戸方面から堺市民センターへ直接進入できなくなる。
・町田街道立体交差化により、駅南ゾーンと公共施設ゾーンが分断される
・吉田橋の幅員が狭く、車の相互通行ができない。

《相原駅東口におけるまちづくりの方向性》